



謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。

このお正月は平成最後のお正月となりました。昨今の世の中の動きを見ると、平成の終わりに合わせるように時代が大きく変わろうとしているのを感じます。当校の関わるものづくりの分野においても、AI や IoT といった情報通信技術の急激な進展により、第四次産業革命と呼ばれる大きな変革が進行中です。特に、高齢化や労働人口の減少が著しいわが国においては、情報通信技術を駆使して革新的な生産性改革をいかに成し遂げるかが、今後の国の行く末に大きな影響を及ぼすものと思われます。

このような背景の中で、AI や IoT と融合したロボットシステムの導入が生産性向上の方策の一つとして期待されており、ロボットを含む生産システムの構築を支える人材の育成が求められています。この状況に応えるため、当校では全国の職業能力開発大学校に先駆けて、北陸能開大、東海能開大とともに生産ロボットシステムコースを昨年 4 月に設置し、次世代の生産システムの構築を牽引できる人材の教育訓練体制を強化しました。

九州職業能力開発大学校は、開校以来ものづくりの現場を支えるリーダーとなる実践的人材の育成に努めてきました。これまでに 5,000 名を超える修了生が巣立ち、日本のものづくり現場で活躍しています。これからも、高度な技能技術を持つものづくり人材の育成に教職員一同全力で取り組んでいきます。皆様の一層のご支援を宜しくお願いいたします。

平成 31 年 1 月 4 日
九州職業能力開発大学校
学校長 岡田 龍雄

